24	北塩原村	コード番号	074021	類型	Ⅰ－2

村章	所在地	〒966－0485 耶麻郡北塩原村大字北山字姥ケ作3151番地	
	所在地標高	海抜　300ｍ	
	ＴＥＬ	0241－23－3111	ＦＡＸ　0241－25－7358
	ＵＲＬ	https://www.vill.kitashiobara.fukushima.jp/	
キャッチフレーズ	輝け未来　みんなの五色プロジェクト　北塩原		
村花	ミズバショウ	ＰＲキャラクター きたしおん	
村木	オオヤマザクラ		
村鳥	シジュウカラ		

区分	氏名(ふりがな)	任期満了日	報酬(月額)
村長（２期）	遠藤和夫（えんどうかずお）	令和10年９月５日	703.0千円
副村長	高橋淳（たかはしじゅん）	令和９年３月31日	563.0千円
議長	五十嵐善清（いがらしよしきよ）	令和９年４月29日	308.0千円
副議長	遠藤祐一（えんどうゆういち）	令和９年４月29日	249.0千円

区分	人口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世帯数	うち高齢者単身世帯数	面積
Ｈ17年国調	3,475人	439人	935人	1,106世帯	77世帯	234.08㎢
Ｈ22年国調	3,185人	415人	891人	1,052世帯	75世帯	人口密度
Ｈ27年国調	2,831人	324人	899人	1,008世帯	96世帯	10人/㎢
Ｒ2年国調	2,556人	258人	948人	1,003世帯	113世帯	
R7.1.1住基	2,394人	165人	1,003人	1,103世帯	高齢化率	41.90% 県下18位

産業別就業人口(R2年国調)	第１次産業	第２次産業	第３次産業	一人当り分配所得(R４年)
	（13.5%）202人	（19.7%）294人	（66.8%）997人	2,478千円 県下38位

有権者数 R8.3.1	男	1,054人	女	1,010人	計	2,064人

議員	(旧)法定上限	14人	条例定数	10人	衆議院議員選挙区
	現員	10人	任期	令和９年４月29日	第３区

村の概要

(自然条件)
福島県の北西部に位置し、村の総面積の86%を山林が占め、東方は猪苗代町、西方は喜多方市、南方は磐梯町、猪苗代町の一部に隣接している。気候は北日本型に属し、積雪寒冷地帯に在り総面積234.08㎢である。

(産業・経済)
裏磐梯を中心に観光関連産業が発展している。ペンション等の宿泊施設も数多く、裏磐梯の自然や遊歩道を利用した長期滞在型・体験型の観光づくりを目指している。農業においては、稲作・畑作を含めた複合経営を行い、観光と結びつけた地域活性化を目指している。

(観光・文化)
国指定天然記念物雄国沼湿原植物群落ではニッコウキスゲが咲き誇り、磐梯山やその北麓に広がる桧原湖・五色沼の一帯は、優れた自然景観の多い景勝地として磐梯朝日国立公園の一角をなす。裏磐梯では東北でも有数の観光地であり、春夏秋冬それぞれに観光客が訪れその数は例年200万人を超える。
北山地区から大塩、桧原地区は会津と米沢を結ぶ旧道沿いに歴史の足跡が積み重ねられており、戦国時代には会津蘆名氏と米沢伊達市が東北の覇権をかけた争いの舞台となり、城館跡が多く当時をしのばせる。江戸時代には会津米沢街道が整備され、金山城、一里塚、宿場町など多彩な史跡が、豊かな自然と調和しながら今に残されている。

(伝統行事・伝統芸能)
明治21年の磐梯山噴火の犠牲者と水没集落に眠る先祖を供養する祭りの「裏磐梯火の山まつり」は毎年７月21日開催。北山漆薬師如来の縁日は９月７～９日に開催され、２歳児の無病息災を祈願する二つ児参りには遠方からも多くの人が訪れる。

(特産品)
会津山塩、ワカサギ、イワナ、ヤマメ、高原野菜、きゅうり、ソバ、アスパラガス、なめこ、じゅんさい、花嫁さざげ、ハーブ、ハーブ製品、木工品

村の沿革

昭29.３.31合併　北山村　大塩村　檜原村

Ｒ８年度重点事業

(震災以外)	○ふるさとづくり寄付金事業	98百万円
〃	○村道整備事業	83 〃
〃	○地域公共交通再編事業	72 〃
〃	○地域おこし協力隊設置事業	48 〃
〃	○子育て環境整備事業	40 〃
〃	○観光施設管理事業	39 〃
〃	○橋梁長寿命化事業	27 〃
〃	○教育施設遊具改修事業	26 〃
〃	○有害鳥獣対策事業	26 〃
(震災関連)	○風評被害対策事業	21 〃
〃	○教育旅行回復バス助成金事業	15 〃
〃	○合宿誘致・合宿利用者助成事業	3 〃

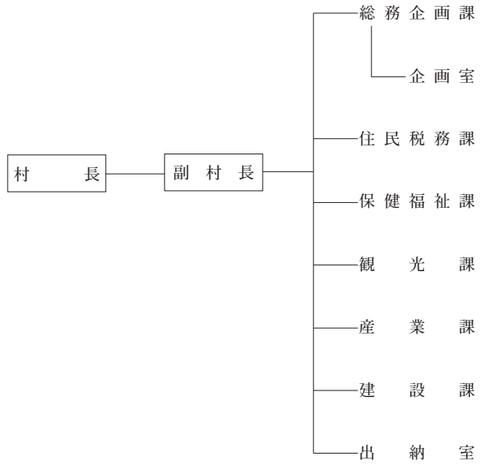
総合計画等の策定状況

名称	北塩原村第五次総合振興計画	
策定年月日	平成29年３月14日	計画期間 平成29年度から令和８年度まで

主な地域開発区域指定状況

辺地　過疎　準過疎　山村　豪雪
特豪　農産　特農　原発

組織機構



一部事務組合等への加入状況

喜多方地方広域市町村圏組合

職員数	一般行政職員	46人	技能労務職員	0人	条例定数
	教育職員	6人	その他	10人	64人
	Ｒ8合計 人		（企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、１年を超えて勤務する定数外職員を含む。）		

	Ｒ4	Ｒ5	Ｒ6	Ｒ7
職員総数	64人	64人	63人	62人

財政(普通会計)

(1) 決算　(千円)

区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	うち財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務負担行為残高
Ｒ４決算	3,580,593	3,380,370	200,223	159,440	38,584	1,103,383	567,286	4,111,861	0
Ｒ５決算	3,618,221	3,495,013	123,208	115,553	▲ 42,261	1,181,261	567,312	3,916,802	0
Ｒ６決算	3,657,417	3,510,517	146,900	129,864	108,394	1,229,243	610,695	3,675,454	0

(2) 指標（　）は類似団体　(千円・%)

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率				資金不足比率	
				実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	比率	備考(事業名等)
Ｒ４決算	(1,973,367) 2,201,717	(0.22) 0.24	(82.9) 91.7	－	－	(6.8) 14.5	61.2		
Ｒ５決算	(1,893,766) 2,211,892	(0.19) 0.23	(85.4) 91.4	－	－	(7.3) 14.6	63.6		
Ｒ６決算	(2,062,615) 2,277,016	(0.21) 0.22	(86.3) 88.7	－	－	(7.3) 14.3	52.9		

(3) 主な歳入（　）は構成比　(千円・%)

区分	地方税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	計
Ｒ４決算	(14.5) 517,758	(50.9) 1,823,289	(10.5) 376,692	(4.0) 141,543	(8.2) 292,900	(12.0) 428,411	(100.0) 3,580,593
Ｒ５決算	(14.4) 521,945	(49.7) 1,798,904	(10.1) 364,807	(3.8) 138,230	(7.1) 257,300	(14.8) 537,035	(100.0) 3,618,221
Ｒ６決算	(14.0) 510,381	(52.0) 1,901,470	(7.9) 287,818	(4.3) 156,064	(7.0) 256,300	(14.9) 545,384	(100.0) 3,657,417

(4) 主な歳出（　）は構成比　(千円・%)

区分	人件費	物件費	補助費等	扶助費	公債費	普通建設事業費	その他	計
Ｒ４決算	(19.5) 659,202	(11.1) 374,451	(20.1) 681,129	(5.4) 182,070	(13.6) 461,170	(8.6) 291,673	(21.6) 730,675	(100.0) 3,380,370
Ｒ５決算	(19.1) 666,603	(11.5) 403,159	(18.4) 641,910	(4.7) 164,592	(13.3) 465,804	(9.0) 312,948	(24.0) 839,997	(100.0) 3,495,013
Ｒ６決算	(21.3) 749,177	(13.2) 462,174	(25.5) 894,635	(5.0) 173,788	(14.6) 511,906	(5.7) 201,415	(14.7) 517,422	(100.0) 3,510,517

(5) 税の徴収率（国民健康保険税除く）　(%)

	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市(町村)民税	現年課税分のうち 固定資産税
Ｒ６決算	97.8	11.9	86.5	99.8	97.1
Ｒ５決算	98.1	3.5	83.0	99.7	97.5

公共施設整備状況

道路延長	都市公園面積	公営住宅等	幼稚園	認定こども園	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	短大・大学
			2園	－園	2校	2校	－校	－校	－校
95,295m	0㎡	62戸	29人	－人	73人	38人	－人	－人	－人
老人ホーム	**公民館**	**集会施設**	**診療所**	**病院**	**道路改良率**	**道路舗装率**	**永久橋比率**	**上水道普及率**	**下水道普及率**
		33所	2所	0院					
－所	1館	2,316㎡	0床	0床	60.9％	88.9％	98.0％	97.5％	95.4％

公営企業(Ｒ６決算)　（　）は法適用企業にあっては経常損益、法非適用企業は実質収支（千円）

(法適用)
水道事業(▲28,397)
簡易排水(▲387)

(法非適用)

主な郷土出身者

大竹　作摩(元福島県知事)
西沢　岳人(ミラノ・コルティナ冬季五輪出場：フリースタイルスキーモーグル選手)

今後の主要課題

(震災以外)
○人口減少、空き家対策事業
○観光、農林漁業の振興対策
○地域資源を活用した特色あるむらづくり対策
○子育て環境の充実
○インフラ・交通体系の整備

(震災関連)
○震災復興観光誘客対策
○農産物風評被害対策

(特色ある施策)
○東京都杉並区との保養地協定
○きたしおばら大使事業
○「磐梯山ジオパーク」世界認定推進
○結婚祝金・出産祝金・子育て祝金事業
○学校給食費助成事業

(姉妹都市)
○タウポ市ツランギ地区（ニュージーランド）

(友好都市)
○沖縄県東村

主な立地企業

㈱ラビスパ、The Court㈱、フクシマ・ウラバンダイ2㈱、一般財団法人休暇村協会、㈱裏磐梯高原ホテル、㈲大和製作所、㈱猫魔リゾート、山塩企業組合、㈱フレンドステージ、公益財団法人諸橋近代美術館